

2015年6月30日

各位

株式会社 埼玉りそな銀行

「埼玉りそな経営革新サポート1号投資事業組合」の設立について ～中堅・中小企業のお客さまの「経営革新」を資本の面からサポート～

りそなグループの埼玉りそな銀行(社長 池田 一義)は、中堅・中小企業への投資に特化したメザニン・ファンド※「埼玉りそな経営革新サポート1号投資事業組合」(以下、本ファンド)を設立します。

優れた技術を持つ企業や、足元の業績が堅調な中堅・中小企業の中にも、バランスシートに課題を残していることなどにより、飛躍の機会を失っている企業が数多くあります。

本ファンドはこうした企業に対し、優先株式により出資することで、投資先企業の成長・再成長を後押しすることを目的としています。当社は、本ファンドを通じて、積極的にリスクマネーを供給することで、中堅・中小企業のお客さまの成長を資本の面からサポートいたします。

※メザニン・ファンド：通常の借入と資本の中間にあたる劣後ローンや優先株式で資金を運用するファンド

➤ 財務面に課題を抱える中堅・中小企業の経営基盤の強化、飛躍へのチャレンジを後押しします

本ファンドの出資金は資本勘定となるため、お客さまの自己資本の拡充につながります。また、定期的な返済負担がないことから、設備投資や新事業の展開など、お客さまの成長に向けた取組みに積極にご活用いただけます。

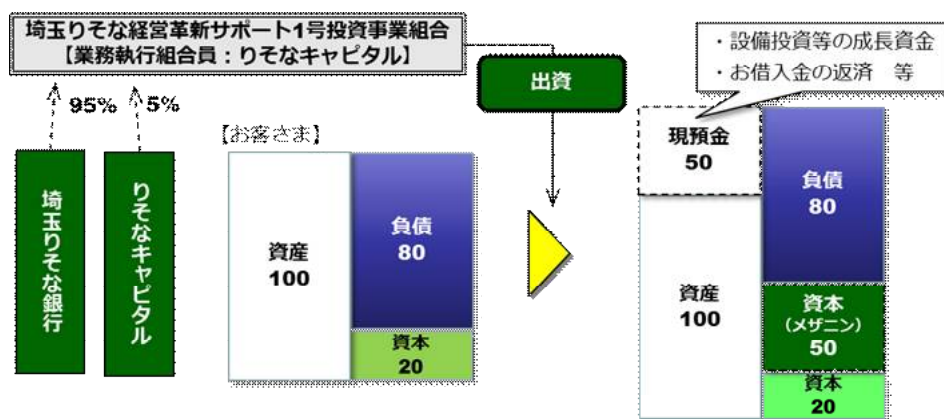
➤ 中堅・中小企業に少額から出資するメザニン・ファンドは本邦ではりそなだけ

一般的なメザニン・ファンドの投資金額が10億円程度からであるのに対し、本ファンドは500万円からの出資が可能です。中堅・中小企業に少額から出資するメザニン・ファンドは、本邦では本ファンド及びりそな銀行の「りそなグロース1号投資事業組合」だけです。

【本ファンドの概要】

名 称	埼玉りそな経営革新サポート1号投資事業組合
設 立 日	2015年6月30日(火)
運 用 期 間	10年間
業務執行組員	りそなキャピタル 株式会社
出 資 組 合 員	株式会社 埼玉りそな銀行・りそなキャピタル 株式会社

【本ファンドの投資イメージ】



以上